

2022年に向けて

わが社の抱負

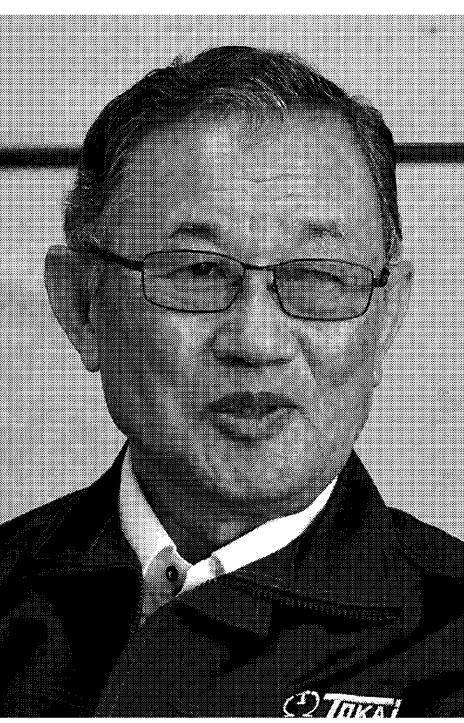
東海高周波(株) 社長
廣瀬雅弘氏

中日本炉工業(株) 社長
後藤峰男氏

オーエムヒーター(株) 社長
丸山 康弘 氏

カーボンニュートラルにIHで対応

三重工場 22年8月着工



IHを突き詰めていく …と語る廣瀬社長

いたほど悪くありませんでした。20年7月期の売上高は、19年同期比22%減でした。21年7月期の売上高は、こ^{こからわざすかのマイナスで踏みとどまる}ことができました。一方、作業の効率化、職場環境の改善に取り組んでおりました。また、3年前から現場の若手が問題や解決方法を相談する機会を設け、毎月開催する「月次会議」では、意見交換や課題の共有を行っています。この取り組みが実を結んだ結果です。まだ経験が浅いため、これまで以上に個々の能力を引き上げるための教育や、強に当てました。また、門でも仕事の経験を積む機会を設けています。さらに「多能工化」による受注減で現場に時間的余裕が生まれました。これで、作業効率を一定程度採用してきました。これが好機と捉えられ、これまでの経験を活用して、新たな取り組みが実を結んだのです。

カイゼン活動進み体質強化 若手の多能工化推進

若手の多能工化推進



若手に力がついてきた …と語る後藤社長

—2021年はいかがでしたか。
後藤 コロナ禍に陥つて2年目でしたが無事に何とか過ごせた1年と言うのが正直な感想です。業績もかなりの落ち込みを覚悟していましたが、予想して

が進み、利益率が改善きました。この結果、若手の技術が向上し、「減収増益となりました。

—筋肉質な企業体质に変わってきました。コロナ禍という危機感が

手の技術が向上し、「道場」などの業務改善活動を実施してきました。この活動は全社員に展開しています。さらに、溶接などの専門性を高めるため、バネになり改善意識がさらに浸透しています。も取り入れ、個々の成長を促すため、一歩前進するため、人材育成に積極的に取り組んでいます。また、新規事業開拓や海外展開など、多角的な活動を行っています。

—2022年はいかがになりますか。
後藤 現在、社員のモチベーションが高まっていると感じます。また、新規事業開拓や海外展開など、多角的な活動を行っています。

引数量増による販売単価の引き下げによるもので、原材料費の高騰は今年の中頃から顕著になつてきて、今後も続くと見て、これまで、コロナ禍による受注減という影響を、あまり受けきま

トップで、X線フィルム現像装置や血液検査装置向けなどが好調です。産業機械分野では半導体製造装置関連向けの受注も引き続き、これまで、コロナ禍による受注減という影響ほか、印刷関連や建築関連企業でも採用され、

られる使いやすさで、丸山 柔軟性や付

する。一枚からの製作が可能で、2週間とい

う短納期対応も売りで、競合他社にない

性などといった特徴で、競合他社にない

性などを活かして、IPの材料をライン

スで、当社は30年以上、アップしています。

シリコーンラバーハイシリコンは屋外の設備機器などに料品製造機器などを発売した、防滴タブレット発売した、防水タブレット

医療、半導体分野が堅調

導体などの製造装置向けの需要が活発となり、手持ち直し、それ以降は大きな落ち込みもなく、取引先からの受注を確保できています。今年に入つて深刻化している世界的な半導体不足による生産調整と、たとえハサウエーを駆使しても、足元の課題は、細径なら長さ15mまで、低歪み焼き入れが可能で、さらに、軸径30ミリ～200ミリの太径では、長さ13mまで、焼き入れできます。他の焼入れ社ではまねできない技術とこれまで培つてきている。そこで、顧客から指定されていて、顧客から指定され、それがケースも増えてきています。

理よりも深い焼き入れで、さらに力を入れて、いきたいと考えています。同時に、CO₂排出量削減に向け、エネルギーコスト削減にも取り組んでいます。昨年から高周波発振器のエネルギーロスが少ないネルギーロスが少ない素子を搭載した高周波

金属に魂を込める、 高周波焼入の プロフェッショナル

- 丸棒素材の焼ならし
- 誘導加熱による固溶化熱処理
- 長尺シャフトのセンタレス焼入
(最長13M低歪み焼入)
- 薄肉パイプの低歪み高周波焼入
- 単品からの特殊品にも対応

(T) 東海高周波株式会社
本社：名古屋市中川区松ノ木町1-46
TEL.052-351-7341 FAX.052-352-5181
[URL] <http://www.t-koshuha.co.jp>
[E-mail] info@t-koshuha.co.jp 担当：廣瀬

自社製CVDコーティング装置、
真空熱処理炉にて

受託加工、承ります。

CVDコーティングの特性

- ◎すべり性 ◎耐焼付性
- ◎耐摩耗性 ◎耐腐食性

真空熱処理

- ◎焼入れ、焼戻し
焼純、サブゼロ処理
- ◎大型品・長尺物
量産品大量処理
- ◎貸切りテスト処理
物温制御処理

毎日
OK
対応

INTERMOLD 2022
に出演します
2022年4月20日(水)~23日(土)
会場:インテックス大阪

THERMOTEC 2022
に出演します
2022年6月1日(水)~3日(金)
会場:東京ビッグサイト 南ホール

INTERMOLD名古屋
に出演します
2022年7月6日(水)~9日(土)
会場:ポートメッセなごや

(○) 中日本炉工業株式会社 ☎ 0120-38-5141

本社・工場 〒490-1203 愛知県あま市木折八戻割8 TEL <052> 444-5141 FAX <052> 444-1917
熱処理技術部 TEL <052> 444-7561

ASR
ACCREDITED
MANUFACTURERS' TEST
ACCREDITED

ANAB
ACCREDITED
MANUFACTURERS' TEST
ACCREDITED

The image displays various silicone rubber heater components and their applications. In the center, a circular heater element is shown with the text '連続 200°C' (Continuous 200°C) indicating its operating temperature. Surrounding this are several examples of how the heaters are used: a cylindrical heater integrated into a container, a heater applied to a metal pipe, and a heater attached to a curved metal frame. The background features a large, bold title 'シリコーンラバーヒーター' (Silicone Rubber Heater) at the top left, and a small box in the top right corner containing the text 'メーカーだからできた1枚からのイージーオーダー' (Easy ordering from the manufacturer) and '標準タイプ' (Standard Type).

あらゆる曲面に密着します。

- 通常のラバーヒーターに比べ被加熱物への密着性が大幅にUP
- ニクロム線を使用していない為、発熱線の折れがありません

水気のある場所でも使用可能

- シリコーンラバーヒーターの特徴はそのままに
- 簡単な洗浄も可能で、食品製造現場にも

ヒーターの常識を変えた、ヒーターの領域を変えた、あらゆるニーズに即応するO&Mシリコーンラバーヒーター

O/M オーエムヒーター 株式会社
0120-800-255
<https://www.om-heater.jp>

本社／〒468-0015 名古屋市天白区原1-601
東京営業所／TEL (03) 3598-4761
大阪営業所／TEL (03) 3598-4761

ISO 9001
ISO 14001
BUREAU VERITAS
Certification

EN 9100
BUREAU VERITAS
Certification

EN9100の対象は当社のみ